

**コロナ禍での交流減・政治不信により深刻化した  
若者の政治離れ解消のためのDX活用による  
市民参加型地方自治プロセスの研究**

.....

ミライ+コロナ

佐藤理恵

# コロナ禍での交流減・政治不信により深刻化した若者の政治離れ解消のためのDX活用による市民参加型地方自治プロセスの研究

---

## 目次

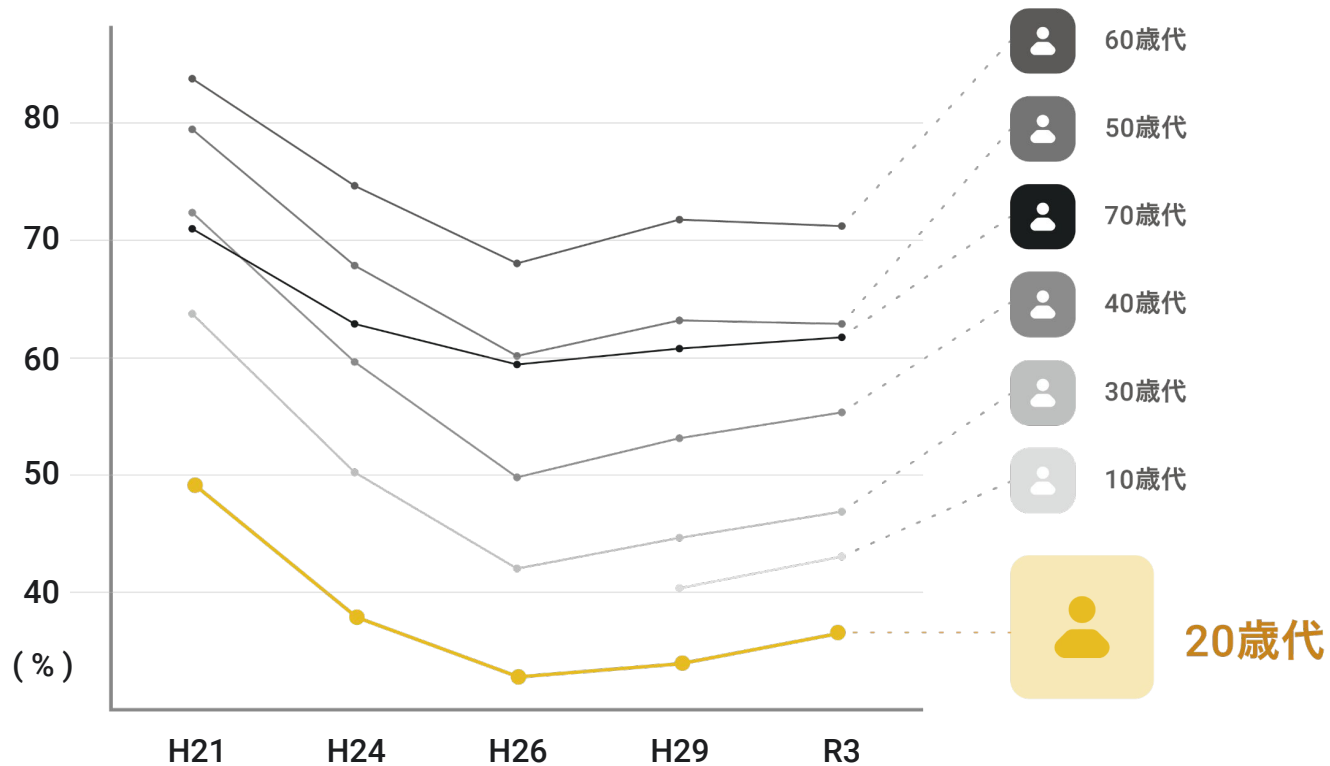
- 1) 若者の政治への関与の現状
- 2) 文化と新型コロナウイルスについての真実
- 3) 若い世代の政治参加への4つの課題
- 4) 日本における既往事例
- 5) 世界でのDX活用事例
- 6) 政治（市民参加型地方自治）のDX
- 7) 結論

**そもそも本当に**

**若い世代は**

**政治から離れているのか？**

# 衆議院議員総選挙における年代別投票率(抽出)の推移



- 20代の投票率が最も低い
- 投票率は年齢が若くなればなるほど下がる

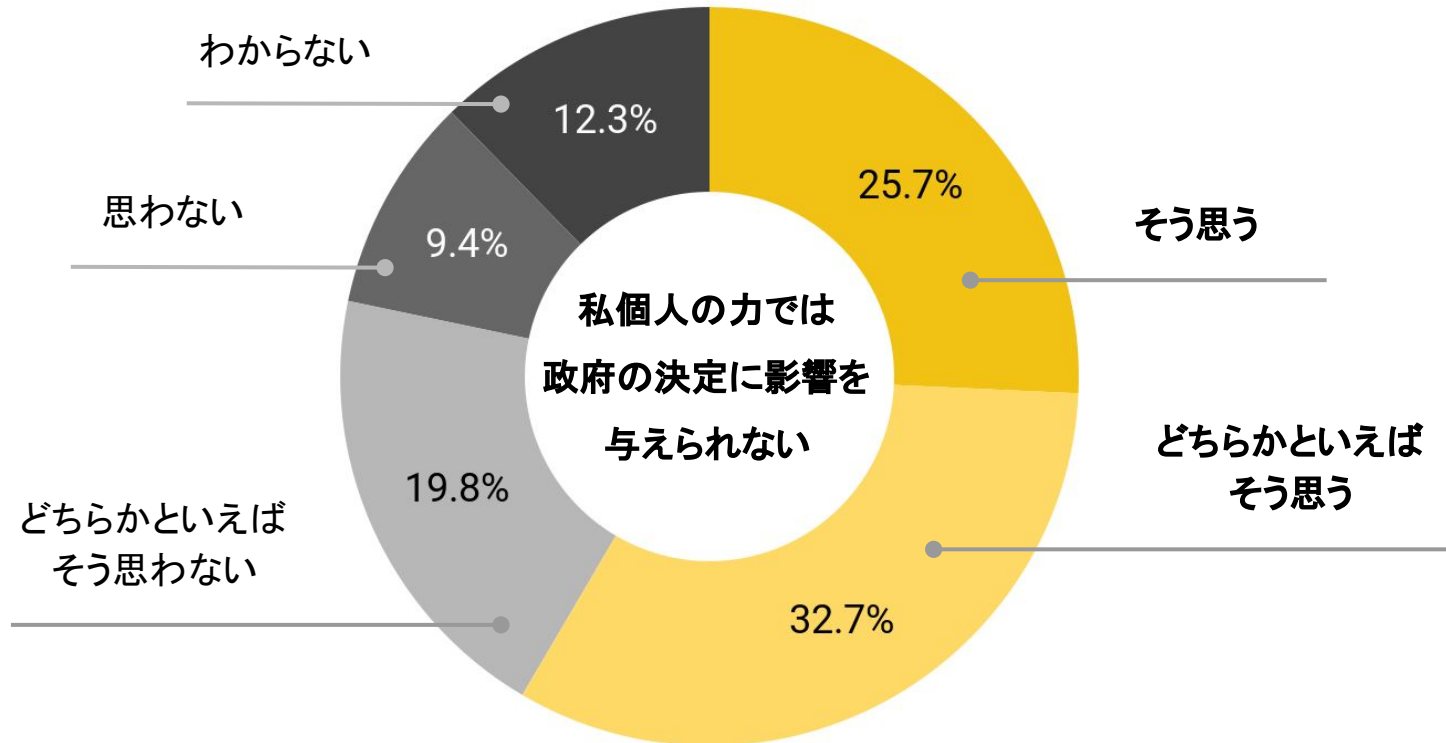
出典: 総務省

URL: [https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo\\_s/news/sonota/nendaibetu/](https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/sonota/nendaibetu/)

**投票率で考えると**

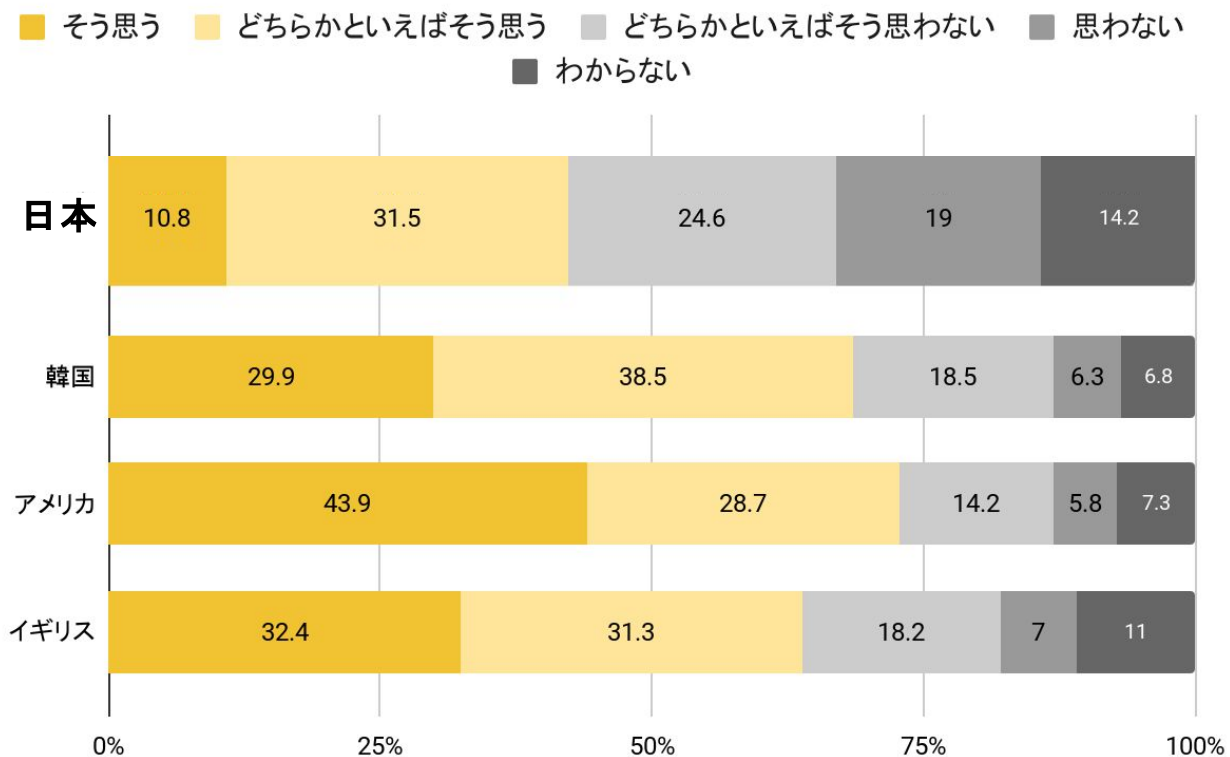
**若い世代は政治から離れている**

## 政治決定過程への関与（意識調査）



「私個人の間では政府の決定に影響を与えられない」と答える人が多い

## 政治決定過程への関与(諸外国比較)



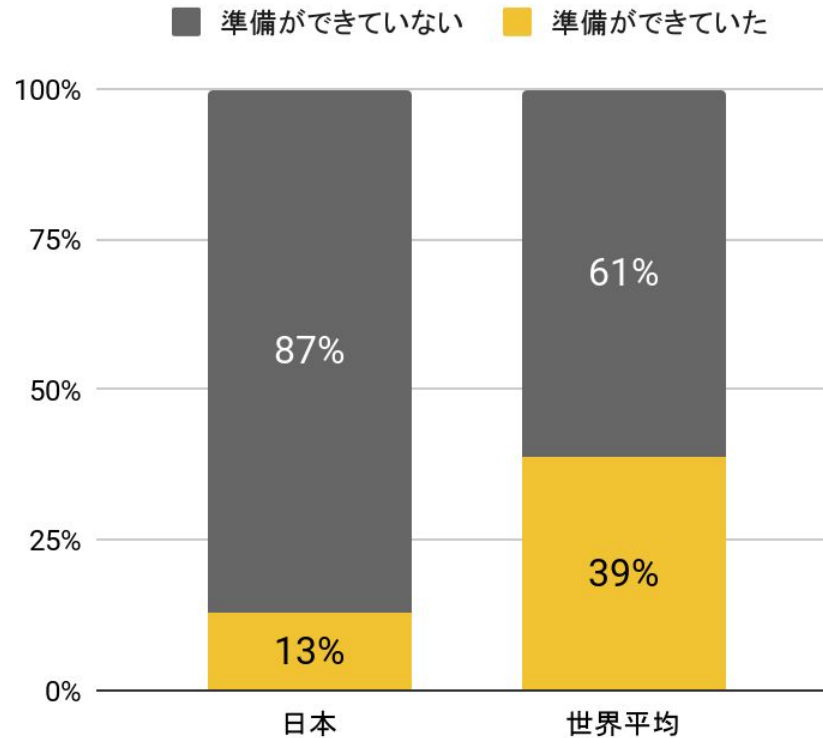
日本には「社会をよりよくするため、  
私は社会における問題の解決に寄与したい」と考える人の割合が少ない

**文化と新型コロナウイルス**

**についての真実**

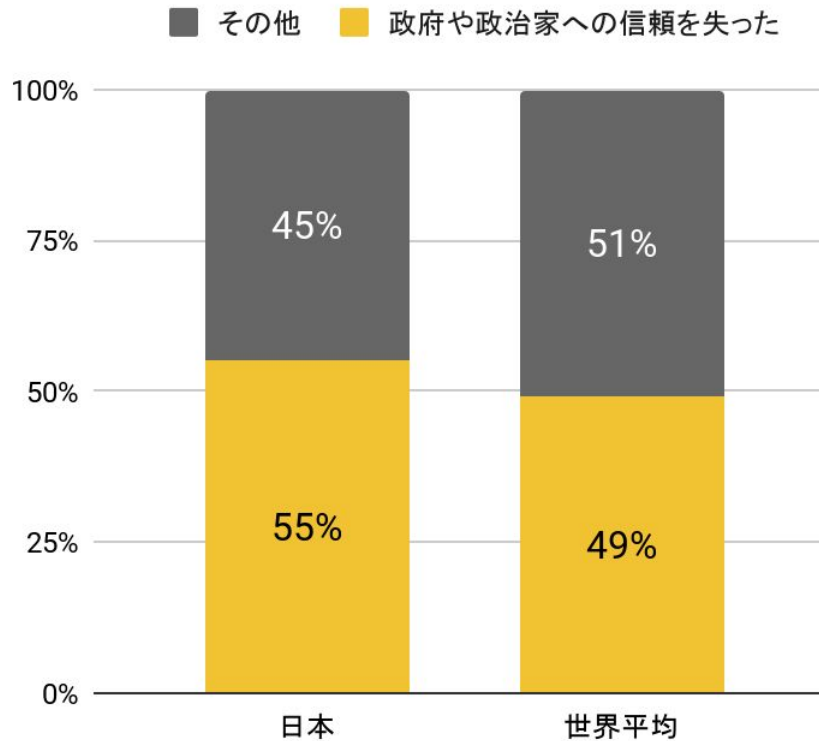


# 自国が感染拡大に対応する準備ができていたか



日本では 13% しか「自国が感染拡大に対応する準備ができていた」と回答しなかった

# パンデミックへの対応から信頼を失った組織・機関はどれか



日本は世界と比較して最も多くの回答者 (55%) が「政府や政治家への信頼を失った」と回答した

**日本の若い世代は**

**政治参加から離れている**

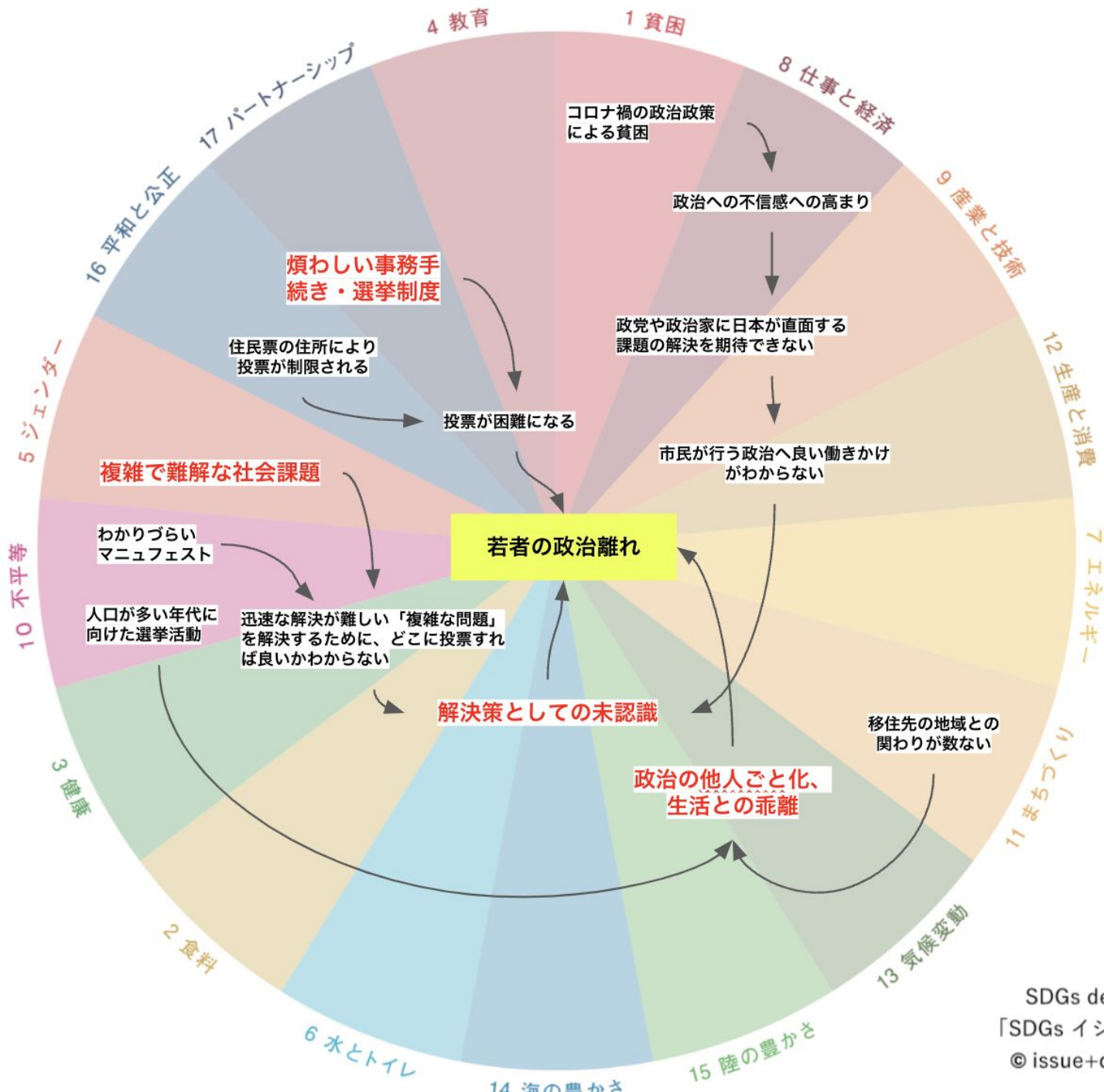
**なぜ若い世代が**

**政治参加しないのか？**

## 若い世代の政治参加への4つの課題

---

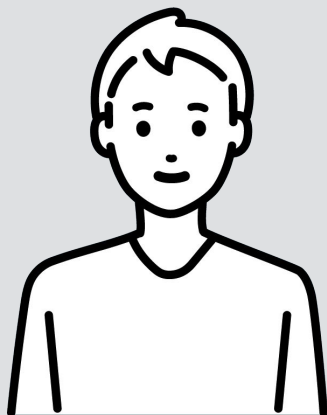
1. 政治の**他人ごと化**、生活との乖離
2. **複雑で難解な社会課題**
3. 解決策としての**未認識**
4. 煩わしい**事務手続き・選挙制度**



# 1. 政治の他人ごと化、生活との乖離

---

- 小学生のころから親の選挙にはついていっていた
- 高校時代ブラック校則に関心を持ち、政治への関心とつながった
- なぜか周りの同年代には政治への恐怖心があるように思える



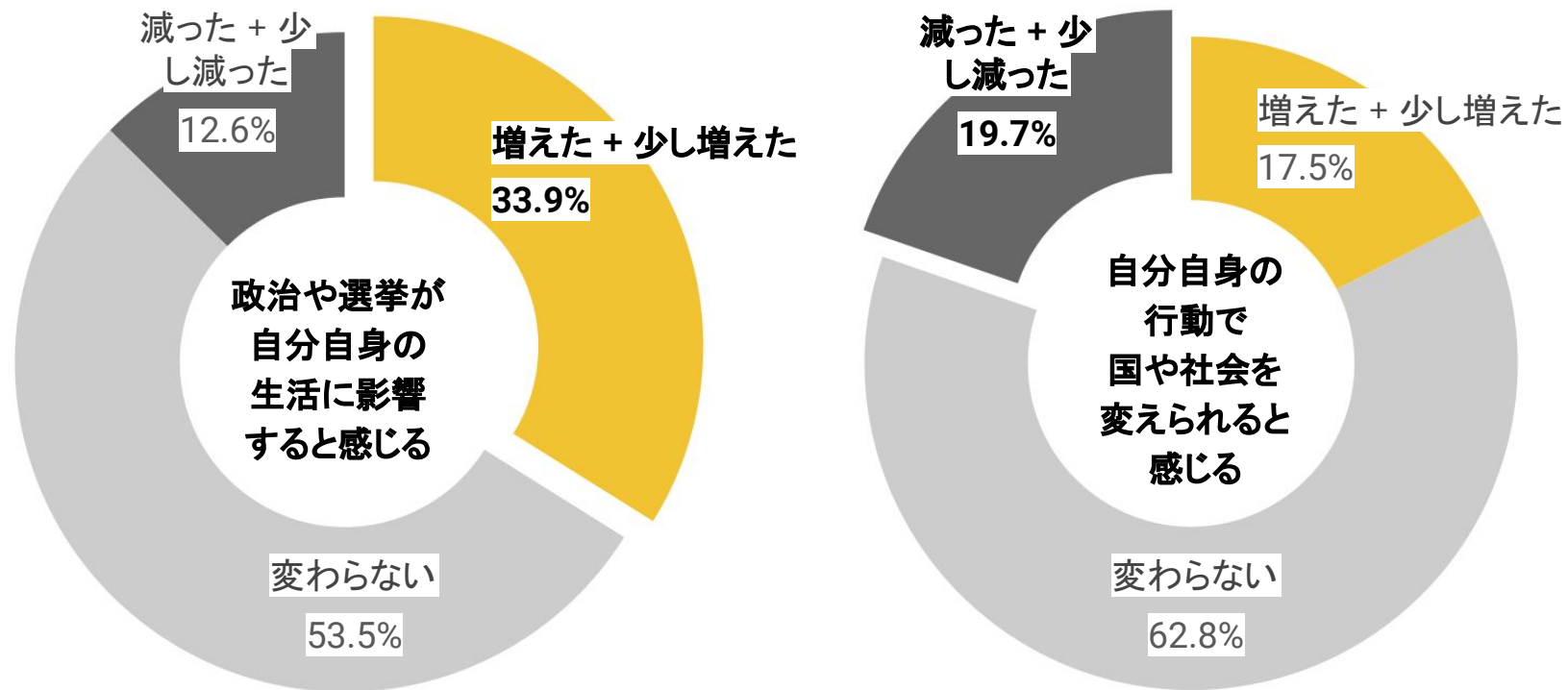
2002年生まれ

男性

選挙に行く/政治への関心大

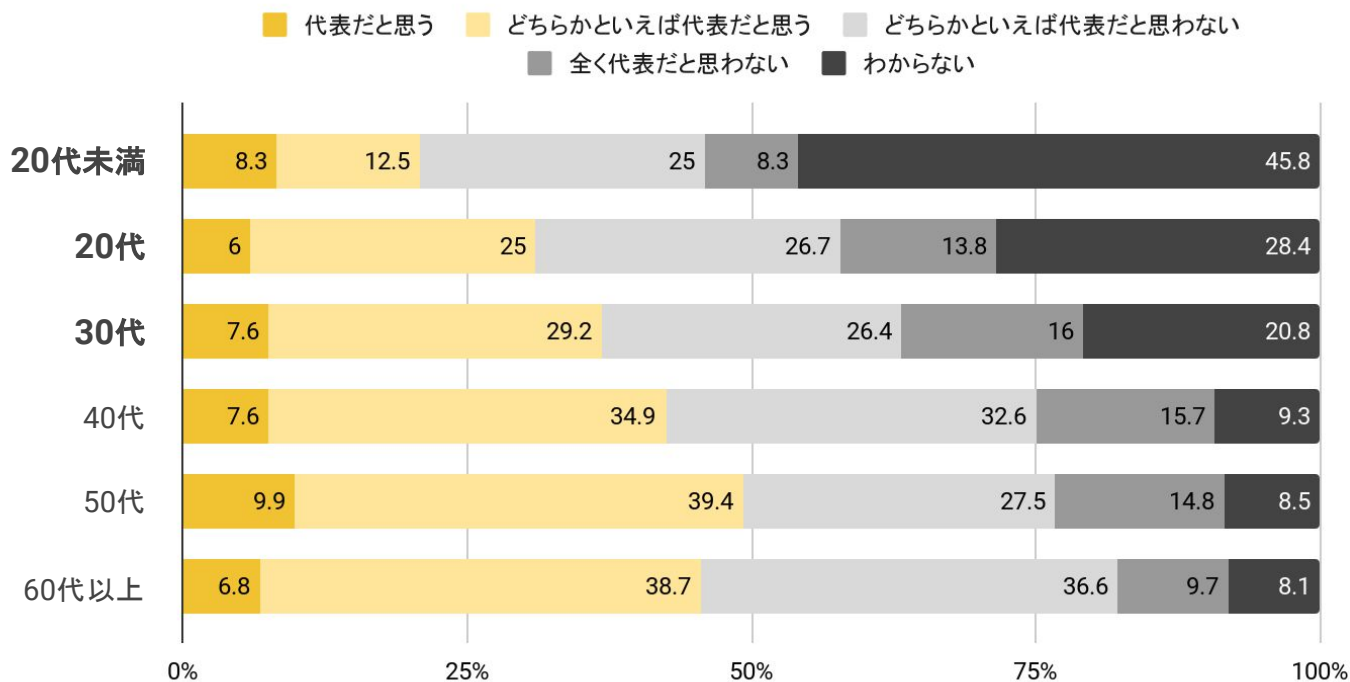


## コロナ禍以前と以降を比べた政治・社会問題への関心の増減



コロナ禍で政治が自分の生活に影響すると感じる人が増えたものの、  
「自分自身の行動で、国や社会を変えられると感じる」人は減っている

# 政治家を自分たちの代表だと思っているか



政党や政治家に日本が直面する課題の解決を期待できないと考える人が7割を超えるなど、政治に対する国民の信頼がコロナ禍でさらに低下する結果に。  
政治不信の傾向は20代、30代の若い世代で目立っている。

## 2. 複雑で難解な社会課題

---

- 論点がありすぎてどこに投票したらいいか、分からない
- 政策を見てこの政党が良いと思っていたが、投票マッチングを  
試してみても自分が思ってもみなかった政党が出てきて驚いた

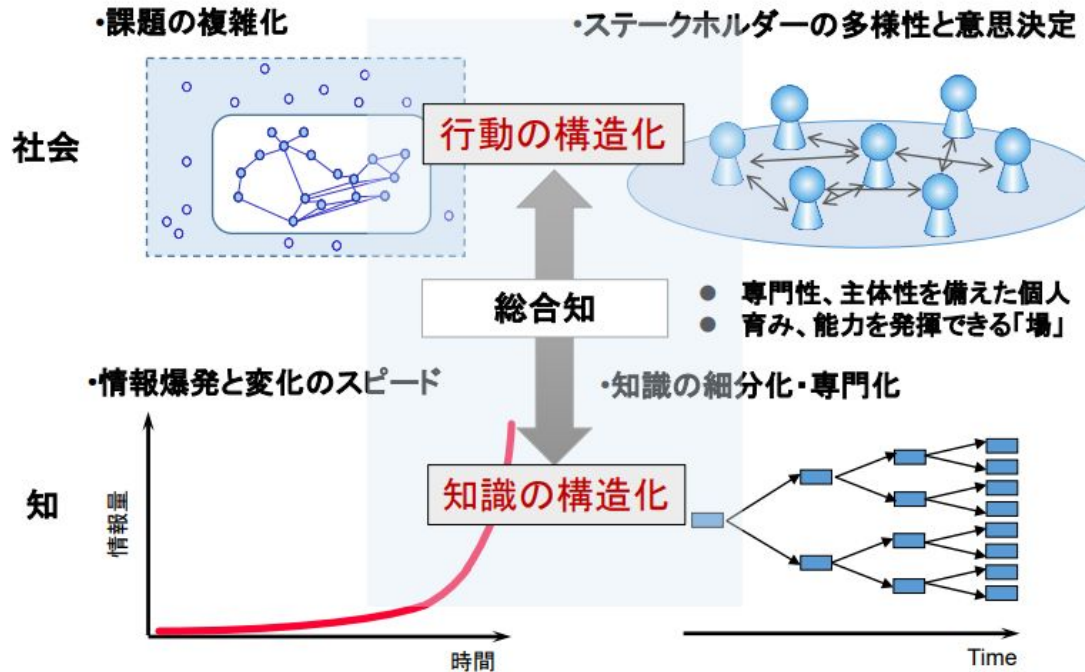


2002年生まれ

女性

選挙に行く/普段の政治的関心は高くない

# 政治家を自分たちの代表だと思っているか



社会課題の複雑化・ステークホルダーの多様化により、意思決定の困難さが増している。

これらの要因により、単独あるいは少数の専門分野の知による課題解決はますます困難となっている。

### **3. 解決策としての価値の未認識**

---

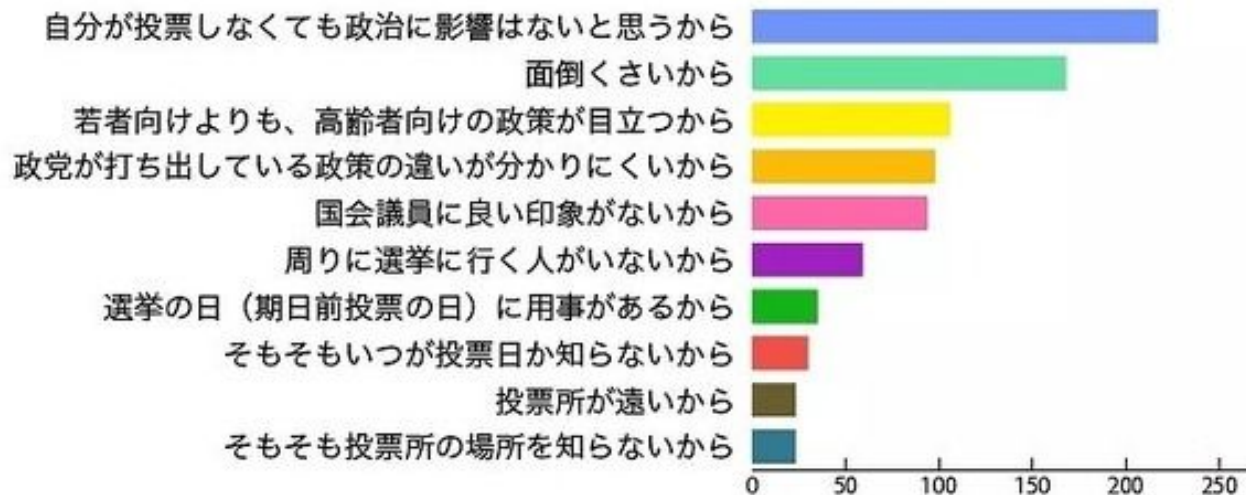
関心のある社会問題がないわけではないが、  
選挙で変えられるとは思えない



2002年  
女性  
選挙に行かない

# 政治家を自分たちの代表だと思っているか

## Q.若者が選挙に行かない理由は何だと思いますか？(3つまで)



中高生に若者が選挙に行かない理由は「自分が投票しなくても政治に影響はないと思うから」であると分かる。このことから、選挙が価値のあるものだと思われていない可能性が高いと考えられる。



## 4. 煩わしい事務手続き・選挙制度

---

**住民票を今の居住地に移していないので、  
実家に帰っている時のみの投票になってしまう**



2003年

男性

選挙に行くときと行かないときがある

これまで若者の政治参加を促すために

どのようなことが

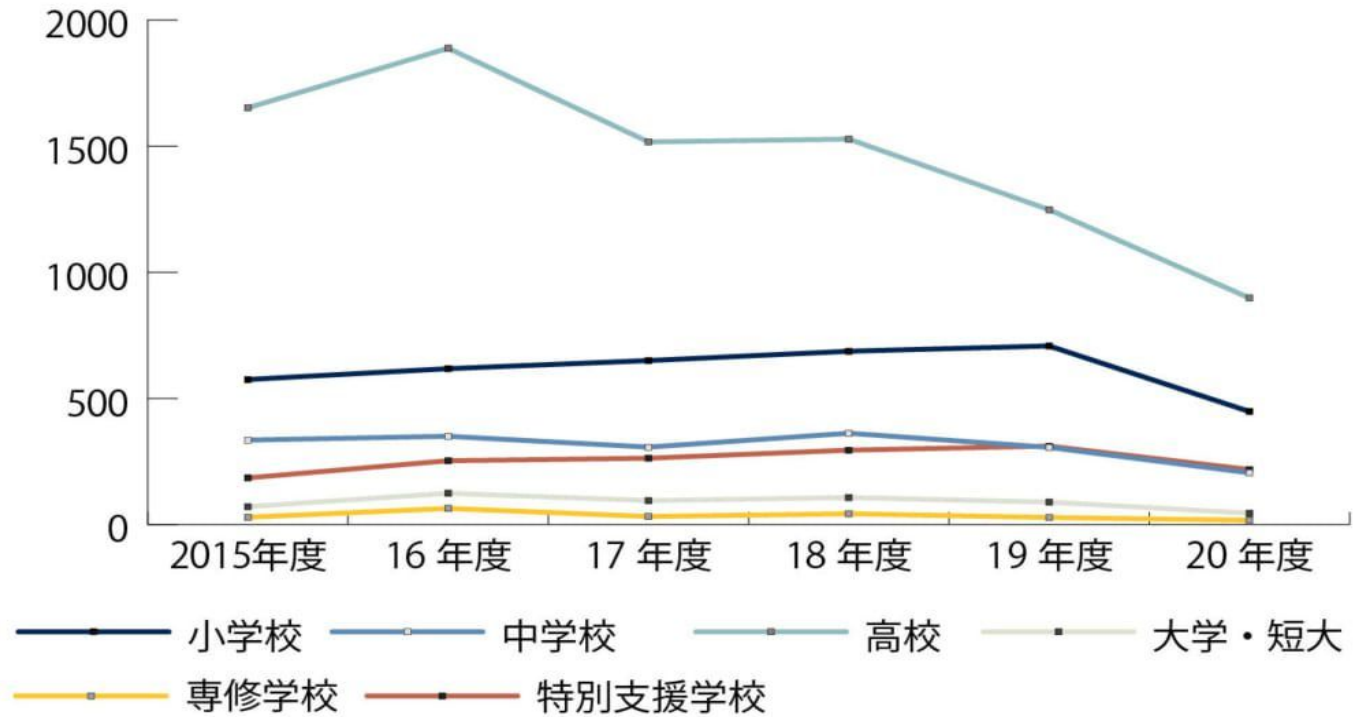
日本で行われてきたのか

# 管理選挙委員会による出前授業 & 模擬投票



出前授業は主権者教育の重要性が増したことにより、  
学校からの要望も急増している状況であるが、選挙管理委員会の人員不足により体制が  
整わず、すべての要望に対応できない事態が生じている

参考：主権者教育の2020年度実施状況



# ふるさと学習を通じた主権者教育 千葉県酒々井町

【自治体】



2017年から児童生徒が主体的に郷土のことを学習する「ふるさと学習」を導入し、町の問題を自分ごととして捉え、自ら考え、自ら判断し、行動する教育を実施している。

出典：「酒々井学」で郷土への誇りを。歴史・文化・自然を学ぶ【酒々井町】

URL：[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000838854.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000838854.pdf)

画像出典：チイコミ！「『酒々井学』で郷土への誇りを。歴史・文化・自然を学ぶ【酒々井町】」(<https://www2.chiicomi.com/press/1827947/>)

データとテクノロジーで政治を見える化

# JAPAN CHOICE

投票に必要な全ての情報がここに



若者と政治を近づけるための「仕組みづくり」として、候補者や公約などの情報を可視化。政治的中立な立場からわかりやすい情報を提供することで投票の質の向上を目指している。

## 生徒会選挙のインターネットでの実施



茨城県つくば市は中高一貫校と連携して、全国ではじめて全校生徒が投票する生徒会選挙にネット投票を一部導入した。

出典：「日経XTECH」つくば市の中高一貫校が生徒会選挙で日本初のネット投票、生徒が求めた『必要な機能』


URL：<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/column/18/00001/05815/>

画像出典：KDDI「つくば市が取り組む選挙DX「インターネット投票」実証実験の裏側に迫る！」(<https://biz.kddi.com/beconnected/feature/2021/210908/>)



**世界での潮流としてのDX**

# vTaiwan : 政府と市民が共同で統治する「参加型公共サービス」



**vTaiwan**  
rethinking democracy  
vTaiwan is an experiment that  
prototypes an open consultation  
process for the entire society to engage  
in rational discussion on national  
issues.

About

Things I Can Do

Cases: A Few Accomplishments

How It Works

More About vTaiwan

## Where do we go as a society?

Let's think and work together.

vTaiwan is an online-offline consultation process which brings together government ministries, elected representatives, scholars, experts, business leaders, civil society organizations and citizens. The process helps lawmakers implement decisions with a greater degree of legitimacy. It has various touch points such as a website (vtaiwan.tw), a combination of meetings and hackathons along with the consultation process. vTaiwan is also an open space, it is a combination of time and space run by participants to work on cases brought in.



共同ガバナンス。政治に参画できるのは大臣からまだ投票権のない10代までと幅広く、誰もが同等の権利と共同決定権を持つ。

# Decidim : 市民参加のためのデジタルプラットフォーム

The screenshot displays the Decidim platform interface, divided into several sections:

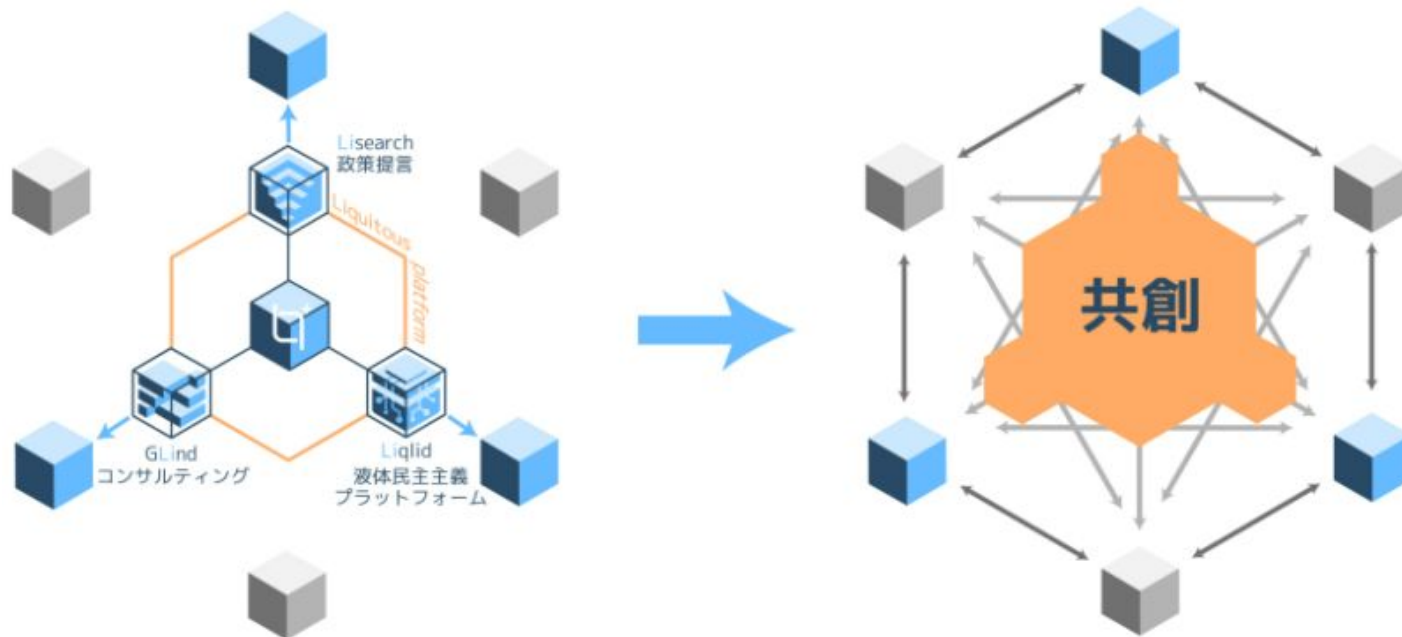
- Global execution status:** Shows a progress bar at 27,6% and a button to "Download data in CSV format".
- Budget rules:** A yellow banner with the instruction: "Assign at least €630,000 to the projects you want and vote according to your preferences to define the budget."
- You decide the budget:** A section where users can allocate budget. It shows a "TOTAL BUDGET €900,000" and "ASSIGNED: €625,000". A progress bar indicates the current allocation level, with a "VOTE" button.
- 3 PROJECTS:** A list of projects with their respective budgets and selection status:
  - Benches on streets allow people to rest and relax: €200,000 (Not selected)
  - A carbon-neutral city - renewable energy for the City: €350,000 (Selected)
  - A sports area and gym equipment: €275,000 (Selected)
- Project Cards:** Six individual project cards are shown, each with a title, a progress bar, and the number of projects in that category:
  - Ciutat Vella:** 20% (9 Projects)
  - Eixample:** 25,6% (8 Projects)
  - Sants - Montjuïc:** 34% (5 Projects)
  - Les Corts:** 18,8% (8 Projects)
  - Sarrià - Sant Gervasi:** 24,2% (6 Projects)
  - Gràcia:** 26,3% (8 Projects)

オンラインで多様な市民の意見を集め、議論を集約し、政策に結びつけていくための機能を有している参加型民主主義プロジェクトのためのオンラインツール。

# 政治（市民参加型地方自治）の DX

# Liquid : 対話・熟議型合意形成を実現するオンラインプラットフォーム

Liquidと対立解消アルゴリズムを組み合わせた社会的合意形成プロセス



対話・熟議に基づいた合意形成を実現するオンライン・プラットフォーム「Liquid」をはじめとする、民主主義のDXを具現化するソフトウェア群の開発、販売している。

## 結論

若い世代の政治参加を支援するためには、  
政治参加方法・プラットフォームのDX化ではなく  
その前段階である、

**「政治で取り扱う複雑で難解な社会課題が自分にも関係が  
ある(政治の自分ごと化)」**

という認識をもてることから始まる

地域課題の因果関係を描き、地域の全体像が見える化するワーク

# 地図を描く

